

(令和7年度)

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専攻	総合芸術コース 音楽文化専攻	対象学年	全学年
講義日	令和7年9月1日(月)・9月4日(木)		
テーマ	合唱の楽しさを味わおう 【3学年合同】合唱(1)(2)(3)(4)		
講師	兵庫県合唱連盟副会長・合唱指揮者 矢田 正一		
講義内容			
<p>合唱の楽しみ方は2人から大人数までいろいろな形態がありますが、全学年の大人数学生による合唱の楽しさを体験していただきます。多くの人の声を重ねて表現する合唱が、生きる力につながるようにと期待しています。</p>			
基礎理論の理解			
発声の基礎			
発声練習			
ハーモニーの理解			
日本における合唱の黎明期			
混声合唱曲①			
混声合唱曲②			
混声合唱曲③			
混声合唱曲④			
講師からのメッセージ			
<p>大きな声で歌えば健康に良いことがよく知られています。同時に腹筋を鍛えて寿命が延びることも実感しましょう。さらに表情豊かに歌う喜びを体験するとともに、声を重ねて合唱する楽しさを存分に味わいましょう。</p>			

神戸市シルバーカレッジ 講義概要(シラバス)

コース 専攻	総合芸術コース 音楽文化専攻	学年	2年
講義日	令和7年4月17日(木)		
テーマ	唱歌と童謡		
講師	大阪芸術大学教授 吉良武志		
講義内容			
<p>わが国の唱歌や童謡はどのように誕生したのでしょうか。</p> <p>明治期、学校教育の中に教科「唱歌」として音楽を取り入れた経緯を概観することから始め、「言文一致唱歌」「童謡運動」、戦後の「新しい子どもの歌」と辿っていきます。</p> <p>歴史を学習するだけでなく、その時代に歌われた歌をみんなで歌いながら、音楽文化の流れを感じ取っていただきたいと考えます</p> <p>後半には、小学校の音楽教科書の中から、講義時期に合わせた教材を扱って参ります。</p> <p>I. 音楽の伝来</p> <p>II. 唱歌の誕生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学制 ・伊澤修二の留学 ・メーソン先生との出会い ・音楽取調掛 ・「小学唱歌集」 <p>III. 教育の場に来た世界の民謡</p> <p>IV. 新しい歌の台頭</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言文一致唱歌 ・滝廉太郎 ・月刊雑誌『赤い鳥』と童謡運動 ・ラジオとレコード <p>V. 戦後、子どもの歌の新生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『鐘の鳴る丘』(連続放送劇) ・放送番組の変化 			
講師からのメッセージ			
<p>前述の通り、歌いながら講義内容を感じ取っていただきたいと考えます。</p> <p>音楽のない民族はありません。(厳密には楽器を持たない民族はいますが、歌のない民族は存在しません)</p>			